

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 遠藤家之進正和
 新潟県山岳協会
 新潟市南区鷺ノ木新田1049
 TEL 025-362-5004

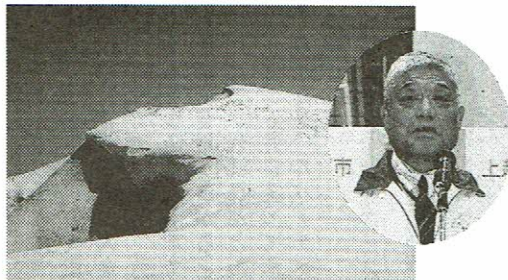
事務局 諏訪恵一
 長岡市高畑町610-10
 TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
 委員会代表 浅野巨寛
 TEL 0258-52-3998

新年を迎えて

新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和



のみとなりました。全国から
 来県される多くの選手・役員
 および応援の方々に、気持ち
 よく競技し成果を発揮し、ま
 た、観戦していただければと
 の思いで、審判員を含め競技
 役員は運営しました。個々の
 問題はあったにせよ、大筋
 では成功裏に終了できたもの
 と思っております。これも、
 多くの方々のご支援があった
 結果と思えます。あらためて
 御礼を申し上げます。加盟各
 山岳会からも多く観戦してい
 いただき、国体山岳競技におけ
 るクライミング競技というも
 のを知っていただいたものと
 思います。国体事業はまだま
 だ変遷期でもあり、あり方に
 ついての検討がされており、
 開催形態もどう変わるか予想
 も付かない状況ですが、本協
 会としましては、も推挙を見守り、
 選手の発掘と育成を推し進め
 ることとなりますので、今後
 ともご協力をお願い申し上げ
 ます。

今年からは、国体事業対応
 シフトの体制から山岳協会と
 しての事業実施体制に切り替
 える年を迎えたと思っております。
 現協会には8委員会を
 有して活動を行っております。
 事業実施内容について差違は
 ありますが、参加加盟団体の
 要望に即した事業を企画実施
 する責任団体であると思っ
 ています。

協会規約第3条に目的とし
 て「本会は、登山を通じ、県
 民体育の向上と加盟団体相互
 の親睦融和を図る。」と謳っ
 ていますとおり、原点に立ち
 返って事業の企画を検討する
 時期と考えます。各委員会が
 これまでに無い新たな企画を
 呈示してもらいたいと思いま
 す。

協会としても新たな気持ち
 で運営していく所存でありま
 す。所属各山岳会が活力ある
 活動が、協会全体の支えとな
 りますのでよろしくお願いま
 します。

新年あけましておめでとう
 ございます。
 今冬の長期予報は暖冬少雪
 ということでしたが、予報に
 反して年末からの降雪で樹木
 の倒壊、枝折れが発生し、「
 新潟大停電」を思い出させ
 るほどです。それでも、関係
 各位のご支援をいただき、残
 された事業活動も計画どおり
 実施できる見込みであり、こ
 こに厚く御礼申し上げます。
 昨年10月に開催された「第
 64回トキめき新潟国体」も無
 事終了し、報告書を発行する

昨年「世界天文年」だったそ

が。みなさんはどれだけ星
 空を仰ぎ見ましたか。私は夜
 勤勤務の帰り道でなかなか
 たかな。後線で寝そべりなが
 ら、小屋の脇でもいいな、熱
 いコーヒーを飲みながらでも
 いいな、思いつき降り注ぐ
 星空を見上げ、ゆったりとし
 た山行もしたいですね。

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134 代
 営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm



JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976

TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775

<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>

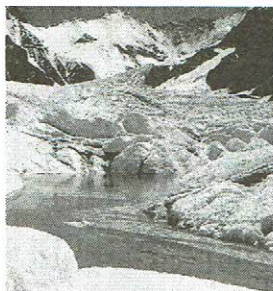
※「旅」の最新情報、ご覧になれます。

E-mail:h_mitani388@jtb.jp

2009 北日本海外登山研究会 『K2』 登山隊

輸送・梱包担当 小林 重一 (越後山岳会)

今回の隊荷輸送はいろいろ検討した結果、国際郵便のSALを使うこととなった。これはエコノミー航空小包で一般の航空便より安く、船便より早い便とのことであった。1個毎に送り状を付けるのでその分発送に手間がかかった。隊荷の集結と梱包はスペースがあつて保管ができる保坂隊長の別邸で行い、3月14~15日全員集合して作業を行った。共同装備・個人装備・食料など当初はタルに詰める予定であったが、プラパールに変更した。潰される心配、水に濡れて困る物、いろいろ心配はあるもののタルは重量があり軽量のプラパール(60×40×30、80L)にしたが形状や重量のバランスに苦労した。



氷河を行く

防水に注意しながらパッキング、重さを上限30kgとしたがバランスもなかなか一定しなかった。保坂夫妻にトラックで新潟の西郵便局まで持ちこんでもらい、そこで井筒隊員にも手伝ってもらって所定の手続き発送したが、通関で問題が発生、リチウムとタル形状の物は航空便には乗せられないとの事。荷物が返却さ

れリチウムバッテリーを抜き、タルをプラパールに移す。リチウムバッテリーは手荷物で持ちこむ事となったが要注意だ。最終的に隊荷の発送は45個、約750kg、運賃454、320円、1kg約600円であった。ちなみに発送伝票の記入では、品目は主なる物を抜粋、内容品の価格も大雑把でOKでこれで発送作業を終了した。

マバードに集結し隊荷の整理とポーターが背負う25kgに再梱包の作業をする。これは高所順応のスコロ・ラ用、K2トレッキング、K2BC、K2ハイキャンプ用と重量などを仕分けして日パトラベルへの輸送を委ねた。全てをトラック1台でスカルドに送り、そこでも買い出した物などを追加。スコラでの高所順応も終えて最終チェックの後キャラバンの出発地、アスコレまでジープに分乗して行く。O2ボンベや食料などはタルを入手して梱包。アスコレでもポーターに担がせる荷の重量がオーバーしているものがあるとポーター頭からクレームがつくトラブルが起きた。重量調整をして再梱包したが、発電機2台など重量オーバーするものは、日当を上げる事で解決したが、ネパールのポーターなら問題にならないレベルの話であった。おかげで玉突きのような梱包の手間がかかってしまった。ようやくこれでキャラバンの開始となったが、BCまでの輸送を全て、日パトラベルに委ねた事で、日々個数などのチェックは時には行わなかった。最初、日々キャンプ地で到着個数をチェックしようと

試みたが、隊荷の到着がグル

プごとにバラバラのためあきらめざるを得なかった。パイユでもトラブルが発生、バッテリーを横積みした為、液が漏れてしまい再度、バッテリー荷上げの手配をしてもらった。紛失や破損などの不安を抱きながらキャンプを重ね、ようやくBCにつくがピストンで運ぶポーターグループもあつて、全ての隊荷が到着するまでなお数日かかったが紛失もなく、ほっと一息であった。BCでは一度梱包を解いてチェックしながら、隊の行動にあわせて再梱包をして上部のキャンプに送りだした。荷づくりにはガムテープ、PPバンド、を使用した方が、充分な数量を用意して行った方が便利だと思ふ。また手間はかかるが小まめにビニール袋を使うと整理が楽だと思ふ。

ここまですが往路の作業で、ABCへの荷上げなど予定外の行動などポーターには助けられたが無事に済んだ。復路に関しては、私が高山病で途中リタイアしてヘリで下山した為、残った隊員達に撤収・整理・梱包・輸送など日本への発送もして頂きました。隊員皆様のフォローに心から感謝しつつ報告を終わります。

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

日本交通大気圏探検隊事務局553号・IATA代理店 (社) 日本旅行協会会員
本社：新潟県長岡市幸町1丁目3番5号

<http://www.uks.co.jp>

- 長岡営業所
- 新潟営業所

〒940-0284 長岡市幸町1丁目3番5号
一般旅行業取扱主任者 森 博樹
〒950-0916 新潟市山3丁目2番11号
一般旅行業取扱主任者 中島 豊

☎ (0258)33-7123
☎ (025)246-2266

登山・ハイキング・クライミング テレマーク&山スキー



パーマーク

長岡市西宮内2-97 (長岡市役所裏通り)
TEL 0258 (37)1200・FAX 0258 (33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ ウバユリ属
④2 オオウバユリ



▶母種 ウバユリ
笠ヶ岳 8月9日



▶オオウバユリ
蓮華温泉 7月17日

本州中部の日本海側以北～北海道に産し草丈は1.5～2 m、花も葉も大きい。母種は本州中部以西、四国、九州に産するウバユリで(cordalum～心臓形の)草丈は50cm～1 mでその他すべてが小さい。この親子はどちらも花期には茎葉をほとんど落とすので「葉がない」を「歯がない」にかけて姥と称する。属名は「毛のある心臓形の」で毛の多い葉の形を名としたもの。

晴れの受章 山と自然保護・岳人の育成に日々精進

日本体育協会 スポーツ指導者功労賞に輝く

阿部信一さん 新潟山岳会



受章の
阿部信一さん

新潟県山岳協会副会長で同山岳協会・指導技術委員会委員長でもある阿部信一さんが、さる12月12日に日本山岳協会の推薦にて日本体育協会からスポーツ指導者功労者として表彰された。長年指導員としてまた指導技術委員長として夏の岩登り講習会や冬山講習会の開催に尽力され、また指導員の育成にも功績を認められこのたびの受章となった。

編集こうき

▲新聞を開くと必ず目に入るのが政治とお金の問題、殺人などの世相と環境問題だ。自然に親しむ者達にとって、環境に関する記事にはついつい目が行く。放鳥したトキの記事などもそうだが、見出しに「危機に立つ生物多様性」などの記事があるとやはり気になってしかたがない。魚や野菜などの食物はもちろん、きれいな空気、水を我々に与え、

ゆるチャーハンの類。二が、カットオブシを入れた味噌や醤油をたっぷり塗ったり、ウメボシを入れてシソを巻いた握り飯を金網の上でこんがりとはしゃしく焦げ目をつけたケンサン焼きともいう、焼きおにぎりの類だ。三つ目が油をしいたフライパンでご飯をピザの台のように焼く、一般的にはチヂミとよんでいるもの。2人分は小さなボールの中に卵1個と小麦粉大さじ2杯を混ぜておく。具はいろいろとパリエーションを楽しめるが好みのものを入れれば良い。今日は冷蔵庫にあるキャベツを千切りにしたのを適量と我が家の常備品、小女子と良くほぐしたご飯をフライパンのサイズに合わせて茶碗に一杯か2杯入れて良く合わせる。良く熱したフライパンにタツプリ油をひいて、お玉で形を整えながら具材を入れ両面をコンガリと焼く。焼きあがった面には、カツ味噌、醤油、マヨネーズなど好みの味付けで楽しめば良い。香ばしくて、酒の肴と食事の両方も兼ねる逸品だ。フライパン上で返す時、危ないと思った時は鍋のフタや大皿で受ければ良い。思わず気を失うほどの美味さだ。 会報・編集 浅野

平成21年度「日本山岳協会山岳共済会」会員募集中!

1. 「山岳共済会」(入会費無料、年会費1000円)

※高校生及び18歳未満は年会費500円です。

- 山や自然が好きなお互の相互扶助と自立をめざす仲間の集まり、それが山岳共済会です。
- 山岳共済会は安全登山をめざし、登山技術の向上や普及、遭難予防と対策など各種の事業を支援しております。
- 山岳共済会は日本の山岳遭難捜索保険の草分けです。4万4000人の会員を持つ最大級の山岳共済です。
- 団体傷害保険は山岳共済会が団体契約している保険です。山岳共済会員にならないと加入できません。

2. 団体傷害保険の種類(家を出てから帰るまで、日常の傷害事故も補償しています)

■団体傷害保険<山岳登山コース>

通常の登山からロープ、アイゼン、ピッケルを使用する登山まで幅広く補償しています。

傷害時の入・通院費用については、オプションの<入院・通院保険>に加入しないと補償されません。

■団体傷害保険<軽登山コース>

ハイキングや軽登山などロープ、アイゼン、ピッケルを使用しない場合の事故に対して補償されます。

■団体傷害保険<山岳登山コース>

保険タイプ	1S	S	1B	B	1C	C	1E	E
死亡・後遺	100万円	100万円	159万円	159万円	235万円	238万円	500万円	500万円
遭難捜索	100万円	100万円	150万円	150万円	200万円	200万円	500万円	500万円
入院(1日)	1,000円	—	1,000円	—	1,500円	—	2,500円	—
通院(1日)	600円	—	600円	—	900円	—	1,500円	—
賠償	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円
保険料	5,850円	3,560円	7,490円	5,200円	10,440円	7,000円	21,680円	15,950円

■団体傷害保険<山岳登山コース・中途加入月別保険料>(円単位)

開始月	1S	S	1B	B	1C	C	1E	E
4月	5,850	3,560	7,490	5,200	10,440	7,000	21,680	15,950
5月	5,360	3,260	6,870	4,770	9,570	6,420	19,870	14,620
6月	4,880	2,970	6,240	4,330	8,700	5,830	18,070	13,290
7月	4,390	2,670	5,620	3,900	7,830	5,250	16,260	11,960
8月	3,900	2,370	4,990	3,470	6,960	4,670	14,450	10,630
9月	3,410	2,080	4,370	3,030	6,090	4,080	12,650	9,300
10月	2,930	1,780	3,750	2,600	5,220	3,500	10,840	7,980
11月	2,440	1,480	3,120	2,170	4,350	2,920	9,030	6,650
12月	1,950	1,180	2,500	1,730	3,480	2,330	7,230	5,320
1月	1,460	890	1,870	1,300	2,610	1,750	5,420	3,990
2月	980	590	1,250	870	1,740	1,170	3,610	2,660
3月	490	300	630	430	870	580	1,810	1,330

■団体傷害保険<軽登山コース>

保険タイプ	I	II
死亡・後遺	176万円	276万円
救援者費用	300万円	300万円
賠償	1億円	1億円
入院(1日)	2,000円	4,000円
通院(1日)	—	1,700円
保険料	2,000円	5,000円

■<軽登山コース>の注意

※軽登山コースの救援者費用は疾病の時には補償されませんのでご注意ください。

<中途加入月別保険料>(円単位)

開始月	I	II
4月	2,000	5,000
5月	1,830	4,580
6月	1,670	4,170
7月	1,500	3,750
8月	1,330	3,330
9月	1,170	2,920
10月	1,000	2,500
11月	830	2,080
12月	670	1,670
1月	500	1,250
2月	330	830
3月	170	420

■<海外山岳コース>

契約基本タイプ
 死亡・後遺 100万円
 遭難・捜索 500万円
 個人賠償 1億円
 保険料は対象の山岳、日数により個別に見積りする
 ことになりましたので山岳共済事務センター
 にお問合せ・申込をお願いします。
 ■保険料の例
 保険期間9日迄3,910円
 30日迄7,300円

3. 団体傷害保険加入方法(継続会員ならびに団体申込会員)

- 「共済会費+団体傷害保険保険料」を払い込んでください。

(例)団体傷害保険1Cコースに6月から加入する場合

共済会費+団体傷害保険保険料(1,000円+8,700円=9,700円)を払い込んでください。

- 共済会新規加入者は先に共済会入会申込(入会費無料)をし、入会受付確認後上記手続きをお願いします。

事務受託: 日本山岳協会山岳共済事務センター

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-7-11-707 月~金 10:00~17:00(土・日・祭日除く)

電話 03-5958-3396 FAX 03-5958-3397 Eメールアドレス sangakuyousai@mbd.ocn.ne.jp